

**一度利用しただけなのに…**  
サブスクリプション(以下サブスク)に関する相談が寄せられています。

**相談** プリンターが動かなくなると、ネットで対処方法を調べていると、チャットで質問して、専門家が答えてくれるというサイトを見つけた。500円で試せると書かれていたので登録し、質問すると解決した。最近クレジットカードから、毎月4500円が引き落としされていることに気づいた。請求元はそのサイトだった。契約をした覚えはないので返金してほしい。

事例のサイトは、日常のあらゆる悩みに専門家が24時間いつでも答えるというサービスをサブスクで提供していました。サブスクとは、定額料金で一定期間、商品やサービスが利用できる仕組みのことです。音楽や動画の配信サービスの他、自動車・家電・洋服などサブスクのサービスは増えていきます。初回が無料やお試し価格で利用できることも多く、期間中に解約しな

ければ有料プランに自動で移行するため、トラブルになりがちです。

事例の場合、月額利用料は4500円ですが、500円で8日間お試しの利用ができ、8日間以内に解約手続きをしなければ、自動的に定額契約に移行し、定額料金が発生します。8日間の期間終了前には、登録したメールアドレスに通知が届きますが、相談者は一度限りの利用と思っていたため、メールの確認をしていませんでした。サブスクは利用していない場合でも、解約しない限り、自動継続され料金が発生します。相談者はすぐに退会手続きをしました。業者によっては、解約の手続きが複雑な場合もあり注意が必要です。自分が利用するサービス内容は、契約前によく確認しましょう。登録時に設定したIDやパスワードは解約時に必要です。忘れないようにしましょう。契約画面をスクリーンショットで保存しておくことも大切です。

消費生活センター(ステーションビル3階) ☎753・5555



**Q** 新型コロナウイルス感染症が5類になると何が変わるのでしょうか？

**A** 新型コロナウイルスの発生から3年余りが経過し、医療・経済・教育などに深刻な影響を与えました。政府は、新型コロナウイルスの感染症上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げると決めました。私たちの生活はどのように変わるのでしょいか。

5類になっても新型コロナウイルスが消滅するわけではありません。今後も流行を繰り返す可能性があることを前提に、全ての制限を一気に解除しないで段階的に緩められると思います。

● **検査・治療費はどうなりますか？**

現在は検査・治療は全額公費ですが、保険適用されれば自己負担が生じます。ただ今後の感染状況やウイルスの毒性評価の追跡が必要で、現在検討中です。

● **ワクチン接種はどうなりますか？**

2023年度は65歳以上の高齢者・重症化リスクを有する方や医療従事者は春夏に1回と秋冬に1回の計2回、一般の方には秋冬に1回の無料接種が1年間延長される予定です。

● **感染者数の把握はどうなりますか？**

発生届の必要はなくなりインフルエンザと同様の定点報告になるようです。

● **新型コロナウイルスはインフルエンザと同じ程度の感染症になったのでしょうか？**

未知のことがまだ多く、今後の感染状況も引き続き追跡が必要で、まだまだ情報の蓄積が必要です。

● **もう感染対策はしなくても良いですか？**

手指消毒など最低限の感染対策は続けた方が良いでしょう。医療現場ではガウン・手袋・フェイスシールドなどの感染防止対策を続けることになるでしょう。マスク着用は3月13日に「個人の判断による」とされましたが、病院受診時などは着用が望ましいです。直近の状況と場所を考慮して判断してください。

他にも生活に影響することがあると思いますが、未確定の部分が多く、感染対策は段階的に変更されると思いますので、最新の情報を得るようしてください。

池田市医師会